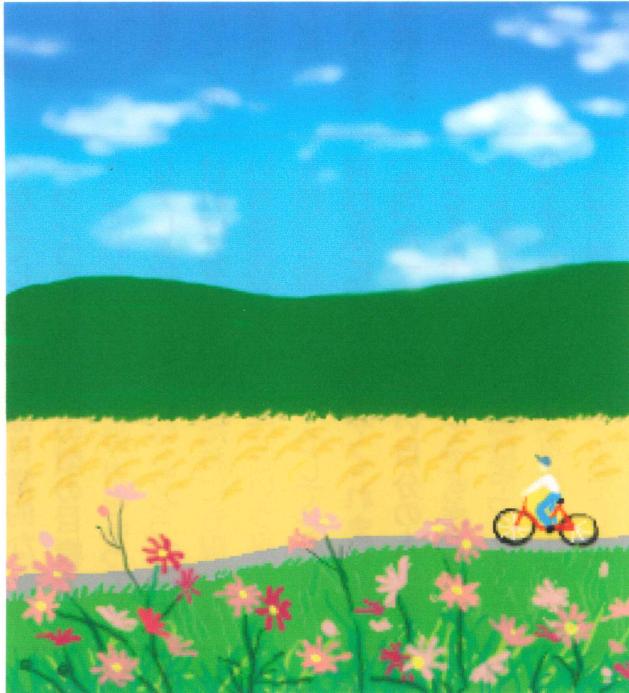


# けんこうニュース

発行所

**奥津医院**  
南足柄市生駒 381  
電話 0465-74-002  
発行人 奥津紀一



直道 画

奥津医院は明治四十二年七月、現院長祖父の政助により現在の地に開設されました。昭和二十年、父博に受け継がれ、昭和四十七年より現院長紀一が開設しております。

平成元年、医療活動の一層の充実をめざして、医療法人となりました。

マンパワーの増強、施設や設備の拡充整備を進め、内科、小児科の全般にわたる診療をしてきました。胃・腸・肝臓などの消化器病と糖尿病の診療に

は、院長の得意な分野として  
に力を入れてきました。また、在  
宅医療の推進、インターネット  
ホームページの開設などの新し  
い事業を手がけてきました。現  
在は円滑に運営されておりま  
す。

ご支持下さる地域の皆様のお  
かげと感謝しております。

今後もスタッフ一同、質の良い  
医療、気持良い医療を心がけ  
ていくつもりです。

よろしくお願ひ致します。

平成十年度の保健医療セミナーは、「がん予防を考える」をテーマに、

九月三十日  
がんの現状・ホスピス

十月七日  
肺がん・骨髄移植

十月十四日  
がん検診

十月二十一日  
乳がん・子宮がん

十一月四日  
消化器がん

各水曜日の十三時三十分から  
十五時三十分の二時間、足柄

保健医療セミナーがはじまります  
ご参加下さい



「がん」についていろいろなお話を  
しがります。

当院院長は最終日、十一月  
四日消化器がんについてお話し  
することになっています。

参加は五日間通してお願ひし  
ていますが、特に聴きたい一日  
だけでも結構です。

お問い合わせと申込みは南足  
柄市保健センターへお願ひ致し  
ます。

プログラムは当院受付にもあ  
ります。

こういう人達が外出したい時に、付添人がついてくれる制度があるのでそうです。また、こういうための諸費用は税金からまかんわれているということでした。

日本よりも産業の少ない国で、このようなことができるのです。日本からよく政治家やお役人が視察に来るそうです。その成果はどうなつたのでしょうか。

この四年の間に、糖尿病に対する考え方の変化や、新薬の出現、新しい治療法の普及などあらゆる面での発展がありました。この新しい内容をとり入れて、現在の最も進んだ診療を行えるよう診療マニュアルの改訂を行いました。

これによりこの地区の糖尿病診療がさらに、向上することを期待しています。

北欧の考え方  
院長

湧言飛語

